



明光電子

# 環境発電<sup>な</sup>どテーマに ESECに出展

十川 社長

明光電子は、14日から東京ビッグサイトで開催する「組み込み開発技術展(ESEC)」に出展する。

十川正明社長は「20代の若手社員が育ってきた。これにより、展示会に出展した後の(来場者への)フォローが可能に

なった」と出展理由を語る。

社員の育成は全社を挙げて行っている。技術者が問題集を作成して、若手社員が取り組み、技術知識などを蓄積。また、社員個々が改善目標を掲げてチャレンジしている。「社員の前向きな姿勢は、仕事の上でも好結果を生んでいる」と十川社長は喜ぶ。

ESECでは「スマー トアナログと環境発電」をテーマとした。

既に多くの実績がある FPG Aなどの拡販に加

え、現在、ルネサスエレクトロニクス製のスマー トアナログICの提案を強化。評価事例をベースに、ライブラリ環境を紹介する。

環境発電では、電磁誘導や振動、温度差などで

発電し、電力に変換する部品を、デモを交えて紹介する。「これは3年先を見据えたビジネス。来場者からのアイデアをくみ取り、ビジネスを展開したい」と十川社長は述べている。